

安全衛生委員会視察報告

「日頃より 見てれば気付ける わずかな異変」

山形広域環境事務組合 エネルギー回収施設(立谷川)の取り組み



安全衛生委員会（委員長 片桐孝志）では、労働災害防止活動の一環として令和5年9月15日に、山形広域環境事務組合 エネルギー回収施設（立谷川）を安全衛生モデル事業所として視察しました。

施設の運営は山形エコクリエイション株式会社が担っており、視察では双方の担当者から説明をいただきました。

小学校などの視察受入れも多いとのことで、視察メンバーは、教室形式の会議室で安全衛生などへの取組説明を受けた後、隅々まで手が行き届き、清潔感のある施設内を回りました。運転管理室では、掲示板に安全唱和が大きく掲げられ、運転計画に従い、安全衛生に十分配慮した上での勤務交代制のもとに、24時間施設稼働されているとのことでした。

可燃ごみは、指定事業者のみならず、一般市民等も自ら搬入するため、搬入口付近では係員が搬入車を1台ごとに誘導するほか、出入ドアへの注意喚起が貼付されるなど、事故防止に努めておりました。

安全衛生委員会は、この度の視察内容を参考に、次年度の事業計画策定等を進めてまいります。



視察先 山形広域環境事務組合 エネルギー回収施設（立谷川）

- ・所在地等 山形市大字漆山／公設民営方式
- ・運営事業者 山形エコクリエイション株式会社
- ・業務内容 可燃ごみ焼却によるサーマル&マテリアルリサイクル
- ・施設規模 流動床式ガス化溶融炉150t/日(75t/日×2炉)、蒸気タービン発電機3,100kw
- ・施設稼働 平成29年10月

安全衛生委員会メンバー

- | | |
|-----|--|
| 委員長 | 片桐 孝志（天童環境株式会社 代表取締役副社長） |
| 委員 | 村上 由和（株式会社クレンズ興産 代表取締役）
※代理視察 大宮拓也（同社 専務取締役） |
| 委員 | 梁瀬 伸祐（最上共同クリーン株式会社 代表取締役社長） |
| 委員 | 遠藤 一生（有限会社厚生社 代表取締役社長）
※代理視察 松木 弘（株式会社マツキコーポレーション 置賜クリーン設備 常務取締役） |
| 委員 | 丹治 正彦（東北環境開発株式会社 常務取締役） |